

第 54 回 奏楽を学ぶ会のご案内

主催:神港教会音楽委員会

主の御名があがめられますように。

いつも奏楽を学ぶ会のためにお祈りくださり、ご参加くださいましてありがとうございます。

10月の第53回例会は宗教改革500周年記念のまさにその日となりました。お越しくださいました皆様と心を合わせて、この出来事を覚えることができました。また、この日に、教派を問わず礼拝において生命的に大切である聖餐について学ぶことができましたことはまことに幸いでした。

詩編歌の伴奏をしてくださいました石原様、オルガン曲を演奏してくださいました大辻様、小林様、田中様、堀様、ありがとうございました。時間をかけてのご準備の労を思い、感謝です。

11月の例会では『バッハのコラールを歌う』から2つのコラール取り上げます。お忙しいことと思いますが、ご参加をお待ち申し上げております。

また、例会に先立ちます25日には、学ぶ会世話役である平田がどういわけか教会の「文化講演会」を担当することになりました。皆様のご参加に励まされて続けてまいりました「奏楽を学ぶ会」の代表のつもりで務めさせていただきます。これまでの例会の内容(あるいは28日の内容)と重複する部分があると思いますが、もしご都合がよろしければ、お越しただけましたら幸いです。

皆様に主の御慈しみが豊かにありますように。

<第54回>

日時:2017年11月28日(火)午前10時半~12時

*例会をすこし早めに終わり、その後、自由参加の昼食会を行いたいと思います。

場所:神港教会 会堂

担当:平田

テーマ:アドヴェント・クリスマスに関するコラールを中心に

とりあげる聖歌:

- ・詩編歌 27, 28, 29
- ・“Gottes Sohn ist kommen” 「神の御子は世に来られた」 (21-232番、『バッハのコラールを歌う 名曲50選』17番)
- ・“Ich seh an deiner Krippen hier” 「まぶねのかたえに」 (21-256番、『バッハのコラールを歌う 名曲50選』22番)

参加費:500円(資料代ほか)

演奏: アドヴェント・クリスマスに関する曲

(現在のお申し出) バルバストルのノエル No. 4(大辻さん)

オルガン曲：川端純四郎先生の HP をご参照ください。

“Gottes Sohn ist kommen” （公現祭後第 2 日曜）

<http://www.jade.dti.ne.jp/~jak2000/page004.html#公現祭>

“Ich seh an deiner Krippen hier” オルガン曲があるのかどうか不明。

<今後の例会の予定>

・第 55 回例会 2018 年 1 月 30 日(火) 担当:平田

詩編歌 30、31、32

“Das alte Jahr vergangen ist” 「古い年は行く」(『バッハのコラールを歌う 名曲 50 選』35 番)

“Vallet will ich dir geben” 「いつわりの世に別れを告げん」(21-571 番、『バッハのコラールを歌う 名曲 50 選』50 番)

<演奏会>

■2018 年 2 月 25 日(日) 午後 3 時～4 時 ～宗教改革 500 周年を記念して Vol.2～

「鈴木雅明 オルガンリサイタル」 《ルターのコラールに基づくオルガン作品集》

ブクステフーデ：プレリュードとフーガ ト調 BuxWV148

スウェーリンク：コラール『我、唯一の神を信ず』

M. ヴェックマン：コラール『来たれ、聖霊、主なる神』 他

<文化講演会> 2017 年 11 月、いずれも土曜日、10 時から 12 時。

チラシは教会HPをご覧ください。

11 月 11 日 「バッハを歌う喜び」 緋田芳江先生 →終了

11 月 18 日 「神賛美のために純粋な響きを求めた 神港教会のオルガン」

緋田吉也氏、杉本真一氏 →終了

11 月 25 日 「教会讚美歌の力」 平田真理